

# 単眼複眼

「区」の了解は得ている。反対しているのはあなたたちだけだ。22日の突然の工事再開に中止を求めて詰め寄る住民らに防衛局職員は冷たく言い放った。これに対し住民の会の森岡浩二区代議員は「すべての代議員が容認したわけではない。過去2回の区民総会で反対決議も撤回されてはいない」と反論した。

## 高江ヘリパッド工事強行

### 「負担軽減」の実績優先

#### 地元の反発過小評価

2月からの中断から急転し、東村高江の米軍ヘリコプター着陸帯(ヘリパッド)新設工事が再開した背景には、限られた期間に一向に工事が進まないことへの防衛省の焦りと、「反対は限定的」との地元反発の情勢分析がある。2011年度予算編成が本格的な段階で、前年度も予算計上していた建設工事に進展がない中での実績作りにも映る。だが工事強行の付けは、高江にとどまらない全体的な基地の負担感に広がる可能性を帯びている。

菅直人首相は政権発足直後から、沖縄の基地負担の軽減策として、米軍再編による海兵隊のグアム移転や嘉手納より南の基地返還に加えて、北部訓練場の一部返還を掲げた。そもそも1996年にSACO合意していた北部訓練場返還を唐突に盛り込んだ印象があった。

「なぜ進まないのか」。

11月中旬、予算委員会が空転する中、菅首相は院内で玉城デニー衆院議員と面談、ヘリパッド移設工事が進まないことに疑問を投げた。

玉城氏は、新たな着陸帯

認している、との見方が強い。工事を強行しても沖縄の反発は大きくないという思惑も垣間見える。そこには菅政権が掲げる「沖縄の理解」の追求が、米軍普天間飛行場移設問題以外には適用されない虚構がうかがえる。

#### 地元の理解ある

仙谷官房長官

(滝本匠、伊佐尚記)

#### 時代錯誤も甚だしい

瑞慶覧長敬衆院議員(民主) まったくもって、まかりならんことで理解に苦しむ。強引な手法では問題は解決せず、むしろ溝が深まる。民主主義社会で一番やってはいけないことであり、時代錯誤も甚だしい。政府に対して抗議を行う。

#### 抜き打ち的工事糾弾

照屋寛徳衆院議員(社民) 抜き打ち的工事強行に抗議し、糾弾する。裁判所の「協議のテーブル」に着けとの勧告も無視するもので、民主党政権の「基地負担軽減」と「沖縄への理解」の正体は結局、県民無視と犠牲強要だ。

#### 地元住民には配慮を

島尻安伊子参院議員(自民) 従来からSACO合意を素々と進めるべきだというのが私の基本的立場だが、工事着手が事後連絡だったことなどはもう少し丁寧にやるべきだ。地元住民との新たなあつれきを生まないような配慮を求める。

#### 強行は県民への挑戦

糸数慶子参院議員(無所属) 工事強行は県民への挑戦と受け止める。政府、防衛省は自らの行為がどんな結果をもたらすか全く理解していない。仲井真県政は抗議の意思を示し、今後政府側のいかなるテーブルにも着くべきではない。

#### 確認なしなら遺憾だ

玉城デニー衆院議員(民主) ずっと丁寧にやるべきだと言ってきた。行政や住民側との確認や米軍との協定への確認もない中での強行なら遺憾。司法でもまだ十分確認がとれていない時点では断じて強行という形をとるべきでない。

#### 知事は毅然と対応を

下地幹郎衆院議員(国民新) 在沖米軍基地問題については、県民の声を丁寧に聞くのが大事な時だけに、このような説明のないままの工事再開は基地問題全体によくない。知事の対応は、県民の立場に立った毅然(きぜん)としたものであってほしい。

#### 県民の理解得られず

赤嶺政賢衆院議員(共産) 政府自ら、反対で抗議する住民に対して訴訟を提起し係争中なのに、工事着工は一方的な行為で許せない。県民の理解が得られる行為ではない。早速防衛省を呼んで、直ちに工事は撤回し中止せよと求めた。

#### 暴挙断じて許せない

山内徳信参院議員(社民) 高江ヘリパッド建設強行を許さない。このような強行な方法で行うことは県民の意思を踏みにじる暴挙であり断じて許せない。高江地域の自然と生活環境を破壊する国家権力と徹底的に抗戦する以外ない。

ヘリパッド工事強行・県選出・出身国会議員談話

【東京】東村高江のヘリパッド工事が再開したことを受け、仙谷由人官房長官は22日午後の会見で、「北部訓練場の返還条件であるヘリコプター着陸帯の移設については県をはじめとし

【東京】上京中の又吉進県知事公室長は22日、「県は従来から、負担軽減の一

環なので着実に進めるようにという立場だ。係争中の案件でなぜ、この時期に再開したのか現地の状況を知るために職員を派遣した」と明らかにした。

て、地元から理解をいたしている。北部訓練場の過半を早期に返還し、沖縄県の方々の負担の軽減を図るため、着実に事業を進める必要がある」と述べた。